

cc: [redacted] /中部電力 [redacted] 中部電力'

[redacted] /中部電力'

[redacted] /中部電力'

[redacted] 中部電力'

件名: RE: JNES の採用している波圧評価式

中部電力 (株) [redacted] 様

お世話になっております。
原子力安全保安院 耐震安全審査室 名倉です。

いただきましたメールは、JNES に転送します。
全く使えないような式を [redacted] 先生が奨めるとは考えにくいのですが。
クロスチェック結果に含め審議していただくかも含め、検討いたします。

なお、JNES の最大想定津波に対する波力、揚力、浮力による支点位置 (海底面) の水平力を略算しましたが、お知らせいただいた S_s による水平力を軽く超える結果となりました。想像ですが、御社の最大想定津波に対するものであっても相当に厳しい結果を与える評価式かもしれません。

[redacted] 部長に依頼させていただきました院長、佐藤審議官対応のメモについては、御社として採用した評価式による評価結果で結構です。

よろしく願いいたします。

-----Original Message-----

From: [redacted] /中部電力 [mailto:[redacted]]

Sent: Wednesday, September 10, 2008 11:50 AM

To: [redacted]

Cc: [redacted] /中部電力; [redacted] /中部電力; [redacted] /中部電力; [redacted] /中

部
電力; [redacted] /中部電力

Subject: Re: JNES の採用している波圧評価式

原子力・安全保安院 名倉審査官様

平素は大変お世話になっております。

昨日お送りいただきました池野ら (1998) の波圧評価式につきまして、「原子力発電所の津波評価技術 (土木学会)」にも記載されている式ですが、直立防波堤に作用する津波波力の算定式であり、取水塔のような円筒構造物の波力算定とは大きく異なるものと考えます。

JNES 殿は、直立壁の波力として、合田の式等を用いていたものを、その後の評価式である池野ら (1998) の式に変更されたものと推測します。

円筒形構造物では、直立壁に作用するような波の進行を阻止するものではなく、その波力の算定においては直立壁の算定式は適用外と考えます。

また、段波・碎波の発生がないことを以下により確認しております。

- ・岩瀬ら (2002) による波数分散効果の影響を定量的に表す指標によると、深海域における波数分散効果は無視できる。
- ・池野ら (1998) の判別式から浜岡敷地前面海域においてはソリトン分裂が発生しない。
- ・碎波限界式から取水塔位置では碎波が起きない。

以上から、

1、2号機の計算値の報告につきましては、
先日提出しました Morison 式を用いた波力で算定したいと考えております。

oo

∞

中部電力（株）発電本部土木建築部原子力土建G
〒461-8680 名古屋市東区東新町1番地 mailto:
NTT: IP-PHS: EXT: FAX: (See attached file: 取水塔（追加資料）. doc)